



△「晃」

碧南市は、1983年度より「碧南の彫刻のあるまちづくり」事業を始め、1995年度まで毎年1基、約2千万円の予算で、国内外で活躍する著名な彫刻家によって野外彫刻を全部で13基製作設置しました。そのなかには、世界的に活躍している作家のものもたくさんあります。その一部を紹介します。

文化会館前に「ジーンズ・夏」というブロンズ像が設置されていますが、この作者である故佐藤忠良氏は1981年パリのロダン美術館で個展を開催、フランスの美術アカデミーの客員会員に推挙されています。

## 世界的彫刻のある碧南市



市役所前にポルトガル産赤褐色御影石で製作した「眼の城'86」という作品が設置されていますが、この作者の新妻実氏の製作した多くの作品は、永久コレクションとしてニューヨーク近代美術館、グッゲンハイム美術館、スミソニアン美術館、東京、大阪、京都の国立美術館などに所蔵されています。

新川公民館前に設置されているブロンズ製の「樹と少女」という作品は、2004年に第2回コンスタンティンブランクーシ賞大賞を受賞した山本正道氏の作品です。

油ヶ渚遊園にあるステンレス製の「晃」という作品は、1979年に第1回ヘンリー・ムーア大賞展大賞を受賞した多田美波氏によるものです。同氏は、1968年には皇居新宮殿玄関ホール、大広間、ほかに光造形制作を行っています。

そのほか、臨海公園グラウンド前に設置されているステンレス製の「ヘルシーゲート」という作品は、1982年にワルシャワ国立劇場200年記念ベストポスター展最高賞を受賞した福田繁雄氏によるものです。

市域全体をひとつの美術空間、ミュージアムと考え、世界的に活躍している著名な作家の作品を市内各所に設置しています。これも碧南市の誇りの一つですし、もっと市内外に発信しても良いと思います。

既存の素晴らしい資産を市民みんなで活かし、活用していきましょう。

平成  
25年度

# 衣浦衛生組合一般会計 歳入歳出決算

衣浦衛生組合は、碧南市と高浜市で構成されている一部事務組合です。

当組合の事業と決算状況について、その概要をお知らせします。

## 組合の主な事業

### ●し尿の処理（衛生センター）

各家庭から収集された生し尿、浄化槽汚泥の処理

### ●ごみの処理（クリーンセンター衣浦）

各家庭から収集された可燃ごみ・粗大ごみの処理および事業系一般廃棄物の処理

### ●ごみの再生処理（リサイクルプラザ）

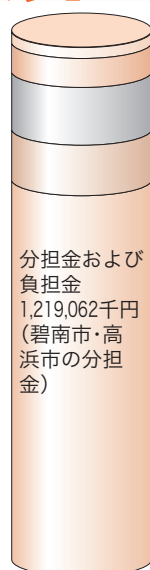
再利用できると判断された粗大ごみや家庭にある不用品でまだ使える物の展示・販売

### ●温水プールと浴場の運営（サン・ビレッジ衣浦）

クリーンセンターのごみ焼却余熱を利用した温水プール、風呂施設の運営

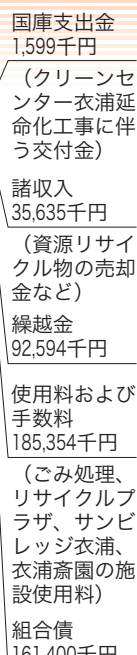
### ●火葬場の運営（衣浦斎園）

問合せ 衣浦衛生組合 ☎(41)3479



歳入

1,695,644千円



歳出

1,621,985千円